平成31(2019)年度　江戸川区立第四葛西小学校　学校関係者評価　最終評価用報告書

学校教育目標	○豊かに育つ四葛西っ子 ・元気な子　・やさしい子　・よく考える子　・やりぬく子	目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	○家庭・地域に開き、共に歩む学校 ○友達と共に学級、学年、学校の文化を創り、発展させていく児童 ○組織的に教育活動を推進しつつ、自らの向上を図る教師
前年度までの学校経営上の成果と課題	＜成果＞学校教育目標や学校経営方針の具現化をめざし、学力向上、体力向上、心の教育の充実に向けて、組織的に運営し、PDCAサイクルを確立させることができた。教育課題実践推進校として、全学級が外国語活動の授業を公開し、研究の成果を発表することができた。 ＜課題＞児童の実態および教育的課題を的確に把握し、新学習指導要領を踏まえた具体的対応策の立案、推進がますます必要となってくる。 家庭、地域とのよりよい連携のために、学校の教育活動、PTA活動をさらに保護者へ意識啓発していく。		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	具体的な取組	数値目標	自己評価			学校関係者評価		来年度に向けた改善策
					取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
特色ある教育の展開	小中連携教育の推進	「小中連携教育構想」及び「各教科等の連携教育プログラム」による連携の充実	中学校との授業参観・意見交換会・・・年間2回	各分科会における実践的な取り組み	B	B	○近隣中学校への訪問 ●より活発な情報交換	B	次年度も中学校との連携をお願いします。	さらなる連携
	グリーンアドベンチャー	様々な樹木とのかかわりを通しての異学年集団交流	異学年集団・・・年間6回 学年・・・年間2回	異学年交流による活動	A	B	○計画的な実施と運営 ●異学年交流の充実	A	グリーンアドベンチャーの継続、ありがとうございます。	台風被害の倒木による再班編成
教員の資質向上	教員研修の充実	ICTアシスタントによる校内研修の実施によるICTを活用した教員の授業力の向上	校内研修・・・年間3回 LINES授業支援・・・各学級1回	ICTによる授業実践	B	B	○授業支援の実施とICT研修 ●ICTを活用した授業改善	B	次年度もICTの活用をお願いします。	授業における活用
	特別支援教育の推進	校内委員会の活性化を図ることなどによる指導・支援の充実	特別支援委員会　毎月 研修会実施　学期1回	実施回数および研修会への参加	A	B	○巡回指導教員との情報交換 ●SCや心理士との連携	B	次年度も情報交換や連携をお願いします。	スクールカウンセラー、心理士との連携
いきいきと学ぶ教育の充実	確かな学力の向上	「確かな学力向上推進プラン」の実施・改善や補習の実施などによる指導の充実と授業力の向上	補習タイム・・・年間35回 都学力調査の到達目標	放課後補習の確保と児童の基礎的な学力の向上	A	B	○補習授業の実施 ●都学力調査目標値到達度	B	次年度も基礎学力の向上に向けて、取り組んでいただきたい。	ベーシックドリルの活用
	読書科の更なる充実	学校図書館の整備・活用の推進や探究的な学習の充実	図書館の整備 読書活動への取り組み	図書館での読書活動および探究的な学習	B	A	○学校司書との連携による取り組みの充実 ●書架購入による蔵書整備の推進 「探究的な学習」に関して：問題解決の過程や調べた結果をまとめ表現することで、他者とともに思考を深めたり、広げたりすることで次の学習につなげていくことができた。	A	効率的な学校図書館を目指してください。	スーパーバイザーとの連携
	体力の向上	体育の授業や休み時間における主体的な運動の実施による運動意欲の向上	休み時間の全校運動遊び・・・週1回	集団運動遊びの取り組み	A	A	○パワーアップタイムの実施 ●集団運動のバリエーション	A	引き続き体力向上に向けてお願いします。	パワーアップタイムの継続
	オリパラ教育の推進	「オリンピック・パラリンピックレガシー創造プラン」に基づく取り組みやオリパラコーナーの充実	実施計画書に基づく取り組み・・・年間35h	ボランティアマインドの育成	B	B	○アスリートによる講話 ●日常的なオリパラ教育	A	元記録保持者の方のお話は非常に有益でした。	パラリンピアの招へいと日常的な活動
	外国語教育の推進	授業力の向上とALTの効果的な活用 教育課題実践推進校としての外国語活動発表	公開授業、発表・・・年間2回 研究授業・模擬授業	研究授業、模擬授業、公開授業への取り組み	A	A	○中間発表へ向けた取り組み ●English Richの充実	A	2年目としての取り組みの成果がでていました。	3年目の集大成